

「社会教育研究における方法論の検討」第 11 回研究会のご案内

1. 第 11 回研究会のねらい

今回の研究会は、「社会教育研究方法の新たな挑戦（その 2）」と題し、若手研究者に自身の研究の意図や葛藤などについて報告頂きながら、従来の社会教育研究や社会教育研究方法を乗り越えていく際の課題を検討したい。

2. 期日

4 月 12 日（日）13 時 30 分～17 時 00 分

3. 会場

東京大学本郷キャンパス工学部 8 号館 7 階 722 号室

※立地および交通アクセスについては、下記案内を参照下さい。

http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_04_09_j.html

4. 報告題目および報告者

「社会教育とコミュニティの構築に関する研究方法の検討」

荻野 亮吾（東京大学）

「農山村における非日常的経験の意義とその研究方法」

野田 恵（東京農工大学・非常勤）

5. 連絡

(1) 出欠ご連絡のお願い

準備の都合上、4 月 9 日（木）までに、下記松本までお伝え下さい。

(2) 次回以降研究会開催予定

第 12 回研究会は 5 月 10 日（日）に札幌で開催予定です。調整次第、すぐに学会 HP 上で通知いたします。

【問い合わせ先】

松本大（弘前大学）dai*hirosaki-u.ac.jp（*を@に置き換える）